

# FB通信

うつのみや

フードバンク  
うつのみや

⑬ -2021/8/25- //2019年1月15日創刊//

NPO法人フードバンクうつのみや  
栃木県宇都宮市埴田 2-5-1 共生ビル 1階  
TEL 028-348-3412  
URL <https://fbu2189.org>  
FAX 028-623-6036



## 外国人にも支援情報を届けたい。

8月7日に第12回きずなセット提供プロジェクトをとちぎ国際交流センターで実施しました。感染拡大のさなかこんなときこそ困っている人は多くいると、今回の配布会にふみぎりました。過去のきずなセットアンケートでは、利用者の8割が「外国人・学生・1人親家庭」。特に外国人に支援情報を届いていないことが課題でした。

転機は6月。ベトナム人のボランティアに「外国人に情報を届けるにはどうしたら？」と聞くと「栃木県国際交流協会は多くの外国人と繋がっています。相談してみてもいい」とのこと。なるほど、とその場で電話をし連携開催が決まりました。協会のネットワークの効果は絶大。外国人からの申し込みが各段に増えました。

当日は国際交流協会、済生会宇都宮病院のスタッフにもご協力いただき、ボランティア計11人で75セットの食品を配布。外国人は全体の4割を占めました。また、今回も生理用品を自由に持ち帰っていただくスペースを作り、女性に喜ばれていました。今後の課題は「支援情報をどのようにして必要な人に届けるか」ということ。さらに「食品を渡したその先」の生活の立て直しも必要です。多くの人・場所のご協力が必要です。活動にご協力いただける方は、ぜひご一報を！（伊東）



## 誰もが共に生きられる社会に向けて。やれることはたくさんある！

佐藤貞子さん（ボランティア・正会員）

昨年まで会社に勤めていた私は、今年からフリーの身。何かできることはないかなと考えていました。ある日散歩をしているとFBの事務所の前を通りがかりました。とても興味を持ったので、その後は食べ物をお届けし、正会員になりました。団体の活動や運営について共に考えていく会員となり、貢献の一助になりたい。そう思いました。少しずつ活動の実際を知り、共感し、ボランティアをスタートしました。

やれることはたくさんあります。FBを利用し、実に色々な方が来ます。様々な理由で苦しい生活をしている人たち。コロナ禍もあって切実です。私には考えられなかった暮らし方をしています。ここに来て、別な世界を知りました。FBで活動している方たちは、一生懸命で、自分自身を越えて活動しています。

私自身、ボランティアは短いのですが、生きがいのひとつになっています。知らなかった世界も広がり、理解することができました。様々な支援を行うためには、多くの人の手と活動資金が必要です。少しでも何かを始めてみませんか？

Let's live together,  
One world!

共に生きられる世界って、  
何とすばらしい!!なのでしょう。



# 今月のSOS

FB 相談世帯数（食品提供回数）

6月 99 世帯（支援 121 回）

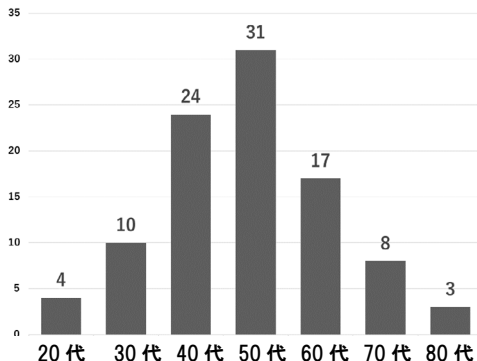
7月 119 世帯（支援 143 回）

※福祉施設等への食品提供も含む

FB 主な利用理由(2021/6-7)\* 複数回答・総数218 人

FB 年代別 相談者数 (2021/6-7)

|       |         |      |        |
|-------|---------|------|--------|
| 失業・就職 | 低収入・低年金 |      |        |
|       | 68      |      |        |
| 69    | 家賃等滞納   | 金銭管理 | 病気・障がい |
|       | 14      | 11   | 10     |
|       |         | 精神疾患 | 子育て    |
|       |         | 11   | 4      |
|       |         |      | DV・離婚  |
|       |         |      | 3      |
|       |         |      | 2 住居無  |



40-50 代の子育て世帯から、相談が増えてきました。

1日平均6世帯利用しています。多い日は1日20世帯も…

## 今月のSOS の一部

※ FB 利用者の状況を一部加工して掲載。

### 6月 42 世帯（複数支援 68 回）

6/1 ● GR 女 30代・宇都宮。今年1月の給料を最後に**収入が途絶えた**。貯金を切り崩し生活していたが、限界を感じ市役所に相談したところ、FBを紹介された。家賃を2か月滞納している。慢性的に胃痛があるがお金がなく受診できない。⇒米3kg食品4kg支援。

6/1 ● IE 男 40代・宇都宮。アルバイトで生計を立てていたが、**コロナ禍で失業**。仕事が見

つからないので社協に相談した。住宅確保給付金を受けて何とかしのいできた。6月から仕事が決まったが、次の給料までの生活費がない。⇒米8kg食品4kgを支援。

6/2 ● YT 男 50代・宇都宮。母(90代)と妻と暮らす。家族との関係性が悪く毎日喧嘩ばかり。**母は身体不自由のため介護が必要**。妻も本人も収入が少ない。⇒米10kg食品7kg支援。

6/3 ● AS 男 30代・宇都宮。コロナ禍で3月に解雇された。その後日雇いになったが、**2日風邪で休んだだけで解雇された**。現在ガスが止まっている。道路整備の仕事に就いたが、とても不安定な仕事。⇒調理不要の食品6kg支援。

6/3 ● KM 男 60代・宇都宮。ピッキングの仕事

で生活をしてきたが、緊急事態宣言中は仕事が止まった。仕事再開後は**感染が怖くなり仕事を辞めてしまった**。現在生保の申請をして受給待ちの状態である。⇒食品5kg支援。

6/8 ● IT 男 80代以上・宇都宮。年金生活(22万円/2ヶ月)。持病があり2つの病院へ入院中。足の痛みがひどく公共交通機関使えず、タクシーを使って通院していたために、**医療費、通院費**にお金が嵩んでしまい、生活費を圧迫してしまった。次回年金支給日まで食費が捻出できない。⇒米1kg食品5kg支援。

6/16 ● YT 男 50代・宇都宮。前職で**パワハラ**に遭い仕事を辞め、傷病手当利用中。社協の貸付は「コロナ禍による失業ではない」ため利用不可だった。⇒米3kg食品5kg支援。

6/15 ● AS 男 50代・宇都宮。人付き合いが苦手な引きこもり生活。2回生活保護を申請したが「**仕事が見つからなければまた来てください**」と言われた。日払いの仕事の面接を受ける予定。体調が悪いからお金がなく病院に行けない。⇒食品5kg支援。●6/19 仕事が見つかった。ガスと電気停止中。⇒α化米等4kg支援。

6/23 ● IT 男 70代・宇都宮。2年前、アパートの**下の階の火災**で消火活動があり、自分の部屋も水びだしになってしまった。引っ越しや家財道具の購入で預貯金を使ってしまった。体も動かなくなってしまうがお金がなく病院に行けない。⇒食品3kg支援。

### 7月 55 世帯（複数支援 79 回）

7/4 ● U0 男 40代・宇都宮。先月実家を飛び出して来た。仕事はしておらず、3週間ほど前より**路上生活**している。社協に行くよう案内した。⇒食品3kg野菜支援。

## 「俺じゃどうにもならなかったホームレス生活」から抜け出せた

角田茂雄さん（仮名：57歳 / 宇都宮）

人間関係やお金のことでどうにもならなくなって、今年春、大阪を飛び出してからずっとホームレス生活でした。移動し続け、各地の市役所で非常食をもらってなんとか生き延びる。そんなことを繰り返しているうちに、生きる気力も無くなってしまいました。もう、ホームレス生活から抜け出したい。そう思い、市役所に相談に行った時、FBを紹介されました。2日食べてなかったの、歩くことも辛くて、もう終わりだと思いつつ相談をしました。

でも、FBの方が不動産や市役所に一緒に同行してくれて、生活保護を受けることができました。その日すぐ、屋根のある部屋で生活出来ることになりました。自分ではどうにもならなかったと今でも思います。

●「誰も何も教えてくれなかった」と言っていた角田さん。なんとかなってよかったです（曽根）。



# SOSの 途中

コロナ禍で失業  
「どうすれば生きられるのか」  
教えてもらえない不安。  
大里道夫さん（仮名）・40代

今年2月にFBを訪れた大里（仮名）さんはとても混乱していた。所持金は200円。生活の状況を聞いた。

## 2020 コロナ禍で失業&窃盗被害

コロナ禍の影響で昨年3月から仕事が激減し、昨年4月で退職せざるを得なかった。以後10か月間失業状態だった。そのうえ、8月自宅が窃盗被害に遭い、電子レンジなど家電製品が持ち去られてしまった。まさに踏んだり蹴ったりの2020年だった。その間、職探しを中心にセーフティネットの網を手繰り寄せる努力を続けていた。

## 2021. 2- 「たらい回し」で不安

来所する数日前に、市役所の生活保護申請の窓口へ相談に行った。大里さんは40代後半。就労可能な年齢のため、宇都宮市社協の生活困窮者自立支援相談窓口へ案内された。不安感いっぱいで行った社協での相談は、生活保護の申請とFBでの食糧支援を受けようと勧められた。数日分の食品を受け取っても“焼け石に水”と考えていた大里さんは、アパートの退去が迫っていたため、一時避難ということでは他県の叔父さんの家に一時厄介になると思い立ち、FBを訪ねる前に住民票の転出届を出してしまっていた。



小澤勇治●本会職員

それまでに、社協での住宅確保給付金の利用や総合支援資金の貸付を受けていた。当然、家賃や生活費に消えてしまい、継続貸付の申し込みをしていた。現在手持ち金の無い大里さん。1年後には返済を開始せねばならない。とても不安だった。生保窓口で再度相談したが、社協貸付の継続を理由に取り合ってもらえず、「社協へ相談に行くように」と“追い返された”ように感じた。その足で、社協へ生保窓口の様子を話し、お金の工面ができないものか尋ねるが、貸付実行までは1か月近く待たなければならない。どうすれば生きられるのか適切なアドバイスが得られず「たらい回し」に遭った。“死ねという仕打ちを受けているのだ”と語っていた。

話をするうちに、「できることならば住み慣れた宇都宮の生活は続けたい」との希望を聞いた。取り急ぎ転出届の取り消しを行おう、と勧めた。生活福祉資金の継続利用手続きはできているので、住宅確保給付金も利用し、新しいアパートを探そう。

それまではFBの食品で持ちこたえよう。重要なことは、貸付の手続きを行っていても生活困窮（お金がない）状態は変わらないため、生活保護の利用は可能であること。丁寧に、順を追って話をした。

## 2021. 3- 生活と健康を立て直す

その後、月契約のアパートに移り、総合支援資金で長期に住めるアパートの契約や市県民税や国保税の納付相談を行うことができた。4月下旬には「自分はうつ病なのでは?」と考えたとの訴えがあった。保険証がなかったので、1ヶ月間有効の国保短期保険証の交付を受け、無料低額診療所を案内した。診療所へは、予め大里さんが受診相談に行くことを連絡し、医療的な判断のもと、場合によっては専門病院への紹介をお願いしておいた。早速、国保短期証を手にした大里さん。受診すると精神科病院への紹介がされ、精神科での治療が始まった。

## 2021. 6- 生活保護開始・明るい顔

貸付金による手持ち金が尽きた6月末に生活保護の申請が受理され、落ち着いた生活を取り戻すことが出来た。8月には明るい顔で来所した。「ポスティングのバイトを始め、今度は宅配便の荷物仕分けの仕事に挑戦する」と話してくれた。

◆総合支援資金（主に失業された方等向け）：新型コロナウイルスの影響を受けて、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯  
◆緊急小口資金（主に休業された方向け）：新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、休業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

7/6 ● MO 男 80代以上・宇都宮。電気代6ヶ月滞納分を支払ったら残金が少なくなった。未払いが残っているため電気は止められたまま。オール電化のアパートのため電気が使えないと何もできない。⇒食品3kg支援。7/15 ● 電気代支払い使用可。⇒米2kg食品7kg支援。7/6 ● EY 女 40代・宇都宮。4歳の息子がいるシングルマザー。昨年、契約の仕事が終了し、それ以降は仕事が見つからない。2月にうつ病を発症したため、さらに仕事が見つかりにくくなってしまった。⇒食品7kg米10kg生理用品支援。7/6 ● SW 男 70代・宇都宮。財布を無くしてしまった。認知症的な症状が出てきて身の回りの管理ができなくなっている。⇒食品4kg支援。

7/13 ● IE 女 20代・宇都宮。夫婦で働いていた仕事現場が突然無くなる。退職票が届かず、自己都合退職扱い。雇用保険の適応無し。⇒米5kg食品7kg調味料1kg支援。国保税の納付相談や、困窮者自立支援窓口を勧める。7/21 ● AK 女 60代・宇都宮。他に頼れるところがないので食品支援を受けたい。電話&公共料金の支払額が多く3日何も食べていないと来所。顔色が悪い。⇒米3kg食品3kg支援。7/20 ● RU 女 50代・宇都宮。病気になり仕事ができなくなった。息子の学費や車の問題で生活保護を受ける気は無いし、行政や社協にも相談に行きたくない。⇒米10kg食品9kg支援。

7/24 ● AS 女 40代・宇都宮。母子家庭。子ども2人とも障害がある。子どもの対応で仕事を早退することが多く、収入が少なくなってしまう。⇒米20kg食品23kg支援。7/29 ● UO 男 60代・宇都宮。2年前に離職。以降年金のみで生活。アルバイト探しているがコロナ禍で見つからない。手持ち金60円のみ。4日ほど何も食べていない。市役所に相談に行きFB紹介された。⇒冷凍パン2個提供。米5kg食品5kg支援。



## フードバンク応援団！

このコーナーでは、フードバンクの団体会員に入会していただいた企業・団体を紹介します。



# 食は人を良くするもの。

(株) 日本栄養給食協会 代表取締役 橋本正行さん

私たちは『「食」を通じて、健康に寄与し、文化を創造する』という経営理念の下、さまざまな事業を行っている企業です。例えば、病院や老人施設・幼稚園・保育園などの給食事業、ベーカリー「パンデ パルク」の運営、給食から生じる食品残渣から液体肥料を製造し、その液体肥料を使用した農作物の生産、豆腐の製造などを行っています。近年は、子ども食堂の支援もしております。フードバンク活動は、勇気や根気がたいへん必要な素晴らしい活動です。宇都宮の人々の食を中心とした生活を支えるその活動に、今後とも支援させていただくとともに、困窮した日々を送っている方が、一人でも多く安定した生活をおくれるように願っております。

◆力強い味方です。日本栄養給食協会さん、頼りにしています！いつもありがとうございます。 (徳山)

## コロナでも、栃木の助け合いはフードバンクから。

第9回 チャリティウォーク県北 21・宇都宮 22 参加者&寄付募集！



チャリティウォークとは、FB 活動を支援するためのチャリティイベント。参加費・寄付はすべて県内6つのFB 活動のために充てられます。参加者は歩くだけでなく、みんなで一緒に社会問題を知り、広め、寄付を募ります。そうした中で社会問題解決のための仲間を増やしていくのが目的です。私たちでセーフティネットをつくる活動を広めていきませんか。

長距離をあえて歩くというバカバカしい遊び心が魅力 (矢野さん・運営)

参加者・運営者の声

普段車で走る道を歩くことで、景色が全然違って見える (徳山さん・運営)

新しい出会いがあり、みんなで歩くと達成感がある！ (宮坂さん・2回参加)

- ◆県北 21 ～那須国 歴史探訪コース  
日時：10月2日(土) 9～16時  
場所：黒羽支所⇄なかがわ水遊園
- ◆宇都宮 22 ～大谷・多気山がんばるコース  
日時：10月9日(土) 9時30分～16時  
場所：宇都宮中心部⇄大谷資料館⇄多気不動尊⇄宇都宮中心部
- ◆申込締切 第一次：8月28日 最終：9月25日

参加者、ボランティア、協賛企業、寄付者を募集中。  
申込・詳しくは⇒ [チャリティウォーク 567](#) [検索](#)

主催：とちぎVネット、FB 県北、FB うつのみや、FB 日光、FB もおか、FB しもつけ、FB 鹿沼

## F B ボランティア募集

●問 /028-348-3412  
おきがるに ご連絡ください

### ・相談聞き取りボランティア

FB に「食品ほしい」と来る人の話を聞きシートに記入します。不安な人は研修も受けられます。1回2時間、週1・2回程度。

### ・パソコン入力ボランティア★大募集

食品の入庫・出庫伝票のデータをパソコンに打ち込みます。週1回程度。

### ・食品回収ボランティア★大募集

スーパーや施設に置いてあるきずなボックスの食品の回収のために車を運転します。月2～4回。

### ・食品管理ボランティア

入庫した食品の賞味期限を確認し、期限ごとに食品棚に並べます。相談者へ渡す食品も準備します。週に1～2日、2～4時間位が目安です。

クモクモ川柳  
弱き者  
どっちもどっち  
強き者！

## 会員・寄付者 ありがとうございます♡



8/25 現在：正会員 34人、賛助 133人、団体 7)

《6～7月の新規・継続会員》※敬称略

- 正会員 / 小野定、徳山篤、石塚郁夫、小澤勇治
- 賛助会員 / 廣田光子、平尾洋子、加藤梨枝子、枝野慈子、永森裕子、高崎至子、鈴木由美、柏崎和江、阿部晴美、釜井直人、赤羽路美、小澤美江

□会費合計 / 137,000 円

《6～7月の寄付者》※敬称略

- 小松原 美来、(株)八洋フーズ、藤井 悦、高橋 至子、恵光寺、匿名希望
- 寄付合計 / 751,646 円

## 「もったいない」を 「ありがとう」に。 会員を大募集中！ ボランティアも

- ◆会費(年間)
- ◎正会員 12,000 円
  - ◎賛助会員 3,000 円
  - ◎団体会員 30,000 円
  - ◎学生サポーター 1,000 円

会費・寄付はこちら ※匿名希望の方はご連絡ください

- 銀行  
栃木銀行 馬場町支店 普通 1086399  
名義 / 特定非営利活動法人フードバンクうつのみや 理事 徳山篤  
※領収書発行のため、メールか電話で、氏名と連絡先をご一報ください。
- 郵便局  
宇都宮 00260-2-90882  
特定非営利活動法人フードバンクうつのみや
- Web サイトから  
クレジットカードでのご寄付もできます。



HP



Twitter